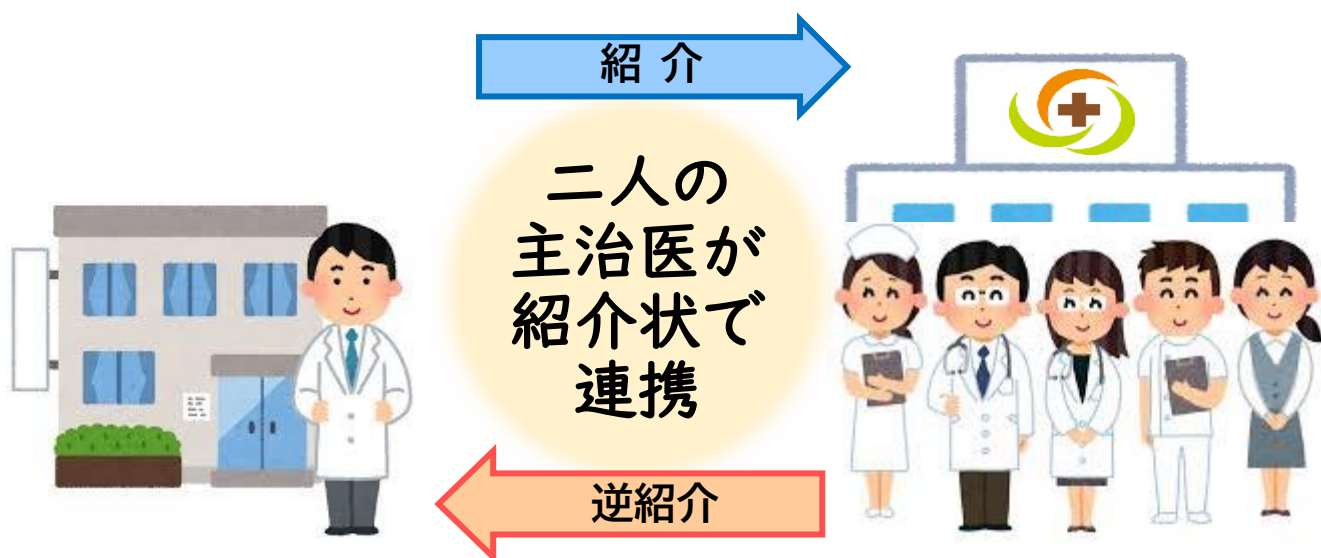


山口県立総合医療センターを受診される患者さんへ

かかりつけ医を持ちましょう。

「かかりつけ医」と「当院の医師」の二人の主治医が、より安心・安全な医療の提供に向けて、役割を分担。紹介状で連携し、共同で継続的な治療を行います。



近くのかかりつけ医

日頃のお薬や健康状態の管理など
症状が落ち着いているとき

山口県立総合医療センター

再発や急変などに備えた
専門的な検査や治療が必要なとき

紹介状で診療情報を交換し、途切れることのない治療を行っていきます。
二人の主治医で健康をサポート。ぜひ、身近なかかりつけ医をもちましょう。

お問合せ・ご相談

山口県立総合医療センター 地域医療連携室

TEL 0835-22-4411 (代表)

下記の項目に1つでも当てはまる方は、

かかりつけ医を探し始めるタイミングかも？

- ☑ 年に何回かMRIやCT検査があるので、ここでお薬をいつも処方してもらうけど、時間がかかるし大変。



いつものお薬をご自宅近くのかかりつけ医などで処方してもらえると、安心と利便性が増えますね。
かかりつけ医は全身状態を見ながら、当院と連携して、治療を継続してくれます。CTやMRI検査の時は、紹介状をもって当院を受診いただくことになります。

- ☑ 30日以上お薬がまとめて処方されるようになった。

30日以上お薬が処方されるということは、症状が安定しているかもしれません。かかりつけ医と当院が連携して治療始めるタイミングです。



- ☑ テレビやSNSでも「かかりつけ医」の言葉を聞くけど探し方がわからない。

自分の健康をなんでも相談できて、必要な時に専門医を紹介してくれる身近で頼りになる地域の医療機関が「かかりつけ医」です。
当院のホームページで検索したり、当院の地域医療連携室にご相談いただけます。